

# 里海風景の撮影ツアー 開催しました！



- 日時 令和2年7月12日（日）10：30～15：00
- 会場 高松市女木島
- 講師 写真家 クキモト ノリコ 氏
- 地元ナビゲーター 日高 良和 氏

7月12日（日）、高松市女木島にて、里海風景の撮影ツアーを開催しました。この講座は、里海風景の撮影を通して、人の生活と海との関わりについて思いを巡らせながら、里海への興味と理解を深めることを目的として行われました。

高松港よりフェリーで女木島へ。

到着後、かがわ里海大学里海プロガイド養成講座（応用）修了生の日高氏が運営する「ゲストハウス里海村」にて、講師、地元ナビゲーターの紹介、参加者自己紹介を行いました。その後、地元ナビゲーター日高氏より、女木島の歴史、四季を通じた島の魅力や特徴についてお話をいただきながら、島内の撮影スポットを散策しました。



午前中は、フェリーのりば付近から「女木八幡神社」、「女木の里」、「コミュニティーセンター」、「住吉神社」、「名画座」、「女木小学校」を通るコースを散策しました。

時には講師にアドバイスをもらったり、参加者同士で写真を見せ合ったり、言葉を交わしながら撮影テクニックを学びました。天気は、連日の悪天候の合間を縫った薄曇りでの開催となりましたが、参加者は時がたつのも忘れ撮影に没頭していました。





午後も引き続き、日高氏より見どころの解説をいただきながら、「東瀬戸漁協」、「JA」から、古い町並みが続く小道を散策し、海水浴場まで歩きました。

島から海を眺めると、オフィスビルの立ち並ぶ高松中心部の景色と、島を流れるゆったりとした時間とのギャップに魅了され、シャッターを切る参加者たちも多くいらっしゃいました。



撮影の後は、ゲストハウス里海村へ戻り、意見交換会が行われました。

参加者が今日の講座で撮影した「本日のベストショット」の発表を見ながら、講師から撮影者の構図・意図に対するアドバイス等がありました。普段聞くことのできない写真のプロの意見を耳にした参加者からは、「写真の撮り方について基本的な考え方を学ぶことができてよかった。」「とても分かりやすく、今後に生かす事ができそう。」との感想もありました。

今回の撮影ツアーを通じて、どこか懐かしくもあり美しい里海風景を残していく為に、自分たちも小さな事から何かはじめられるのでは、、、と感じさせてくれる一日となりました。

